

早稲田大学日本語教育学会 2020 年 秋季大会プログラム

開催日時 2020 年 9 月 18 日 (金) 12:30~16:00

【会場】 Zoom (URL は 9 月 15 日に参加希望者にメールにて送付)

【時間】 開会式 12:30~12:40
 口頭発表(1) 12:40~13:10
 口頭発表(2) 13:15~13:45
 ポスター発表 13:50~14:30
 休憩 14:30~14:45
 口頭発表(3) 14:45~15:15
 口頭発表(4) 15:20~15:50
 総会 15:50~16:00

【参加費】 無料 (会員による事前申し込み制)

※本学会は紙媒体の予稿集は配布しません。予稿集は 9 月 11 日以降、学会ホームページからダウンロード可能になります。ダウンロード、または印刷の上、ご参加ください。

【口頭発表】 12:40~13:45

時間	発表題目
(1) 12:40~13:10	(1) 留学生のキャリア形成プロセスの言語化をめざす日本語教育実践の意義 山本晋也 (早稲田大学大学院日本語教育研究科 博士後期課程)
(2) 13:15~13:45	(2) 音声教育実践はどのように変化し、受講者に学びをもたらしたか —フランスの大学での例をもとに— 大戸雄太郎 (早稲田大学大学院日本語教育研究科 博士後期課程)

【ポスター発表】 13:50~14:30

時間	発表題目
13:50~14:30	大学院における学びが日本語教師にもたらした変容 小澤さやか (早稲田大学大学院日本語教育研究科 修士課程) 宮内健太郎 (早稲田国際ビジネスカレッジ 非常勤講師)

【口頭発表】 14:45~15:50

時間	発表題目
(3) 14:45~15:15	(3) 職場で働く外国人と日本人にとって、わかりにくいと感じる専門文書の中の日本語の特徴 —IT 企業における「システム仕様書」を使った印象アンケート結果から— 大崎健一 (早稲田大学日本語教育研究科 修士課程)
(4) 15:20~15:50	(4) わせだ日本語サポートにおけるタンデム学習の実践報告 —タンデム学習と言語学習 アドバイジングの連携可能性— 迎明香 (早稲田大学大学院日本語教育研究科 博士後期課程) 守屋亮 (早稲田大学大学院教育学研究科 博士後期課程) 國橋さゆる (早稲田大学大学院日本語教育研究科 修士課程) 七海美和子 (早稲田大学大学院日本語教育研究科 修士課程) 溝井真人 (早稲田大学大学院日本語教育研究科 博士後期課程) 劉安祺 (早稲田大学大学院日本語教育研究科 修士課程) 焦健 (早稲田大学大学院スポーツ科学研究科 修士課程) 曹晨晨 (早稲田大学大学院日本語教育研究科 修士課程修了生) 三谷彩華 (早稲田大学日本語教育研究センター 助手)